



-All for dreams

決算説明会

2008年3月期 第3四半期

日本電産株式会社

2008年2月1日

—注意事項—

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。

第3四半期決算のポイント



- **売上高・営業利益・当期純利益**は、9ヶ月累計業績、第3四半期実績ともに**過去最高を更新**。
- 第3四半期(3ヶ月)の営業利益は、**精密小型モータ、中型モータ、電子光学部品**の3事業において前年同期比**大幅増益**。
- 第3四半期(3ヶ月)の**当期純利益**は、前年同期比、直前四半期比で、ともに**5割増益**。

連結決算業績(前年同期比較)

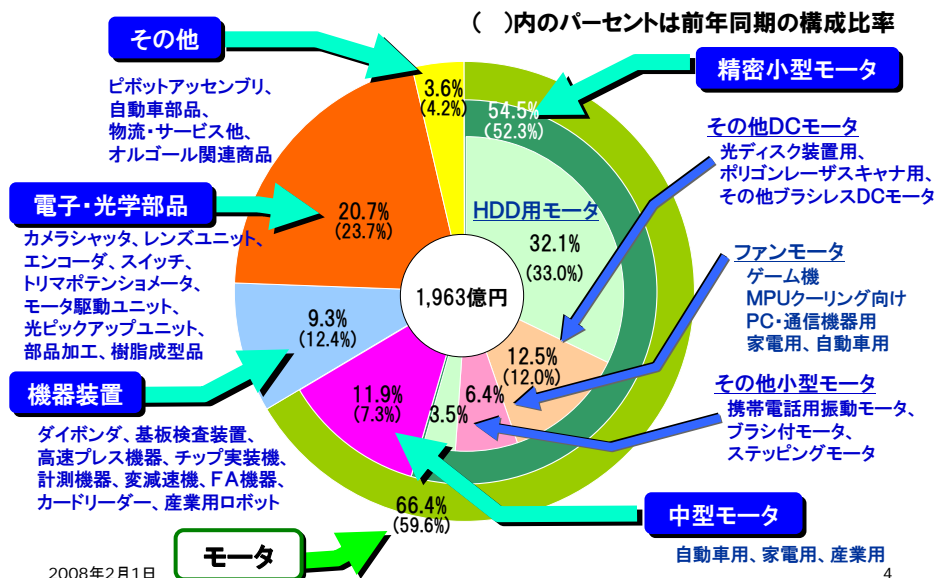


(単位:百万円)	3Q/FY06	3Q/FY07	増減	9ヶ月累計	FY07見込
売上高	159,304	196,287	+23.2%	558,988	720,000
営業利益 (営業利益率)	17,031 (10.7%)	23,074 (11.8%)	+35.5%	57,150 (10.2%)	75,000 (10.4%)
税引前利益	18,057	22,146	+22.6%	53,652	75,000
当期利益	9,299	13,946	+50.0%	34,303	45,000
一株利益(円)	64.28	96.22	+49.7%	236.73	310.53
対米ドル為替レート					
平均...	117.82円	113.19円	-3.9%	117.28円	
期末...	119.11円	114.15円	-4.2%	114.15円	115.00円

2008年2月1日

3

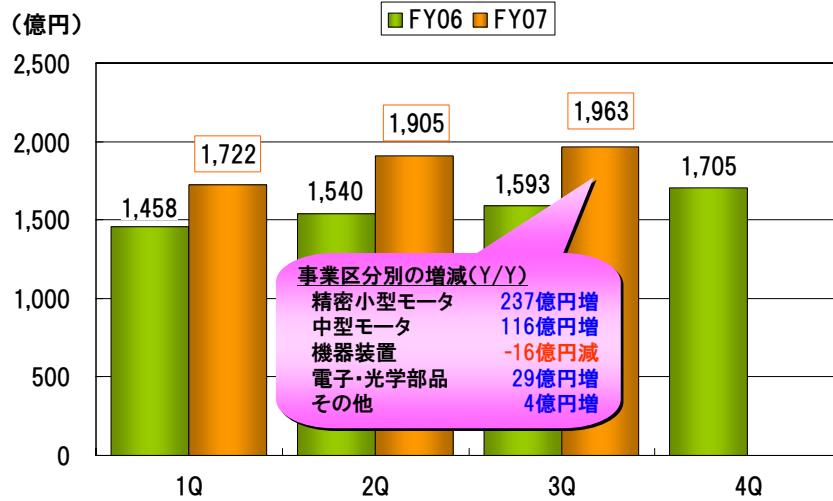
事業区分別売上構成(FY07/3Q)



2008年2月1日

4

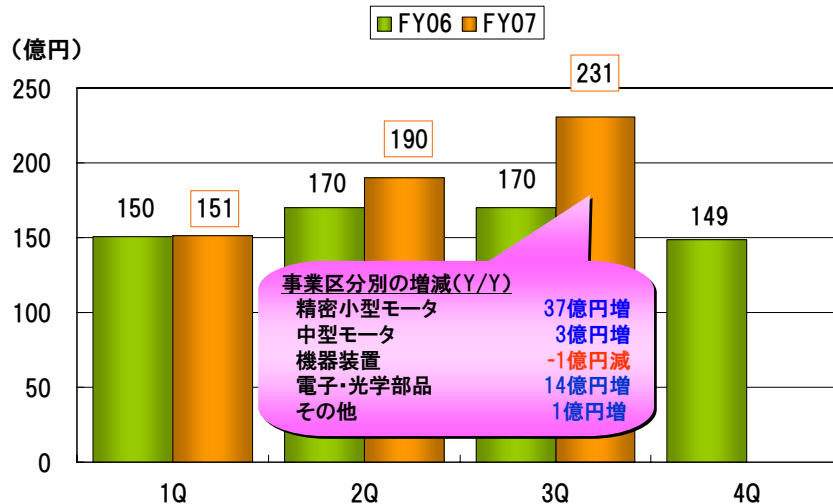
売上高の推移(四半期別)



2008年2月1日

5

営業利益の推移(四半期別)



2008年2月1日

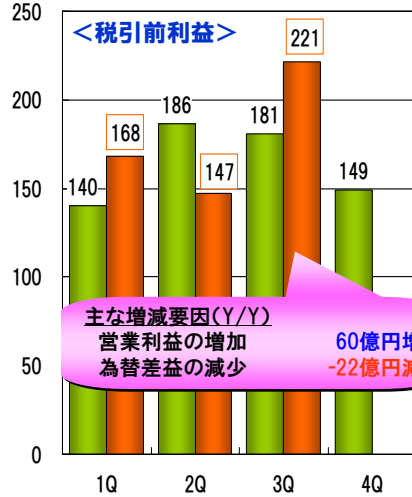
※事業区分別の増減要因には全社共通費用項目は含まれておりません。

6

税引前利益と当期利益の推移(四半期別)

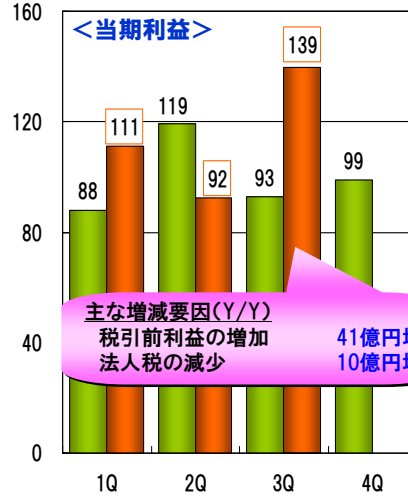


(億円) ■ FY06 税引前利益 ■ FY07 税引前利益



主な増減要因(Y/Y)
営業利益の増加
為替差益の減少
60億円増
-22億円減

(億円) ■ FY06 当期利益 ■ FY07 当期利益



主な増減要因(Y/Y)
税引前利益の増加
法人税の減少
41億円増
10億円増

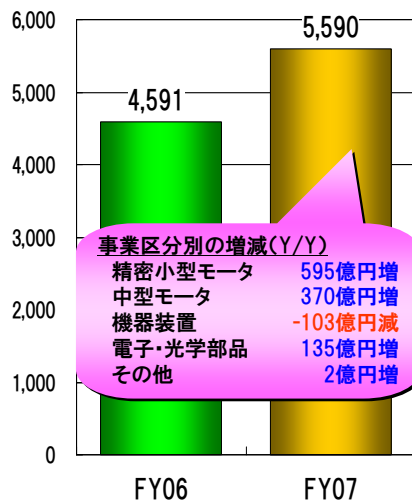
2008年2月1日

7

9ヶ月累計(4-12月期)比較

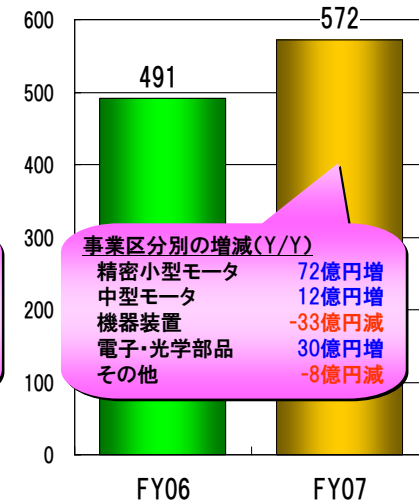


(億円) <売上高>



事業区別の増減(Y/Y)
精密小型モータ 595億円増
中型モータ 370億円増
機器装置 -103億円減
電子・光学部品 135億円増
その他 2億円増

(億円) <営業利益>



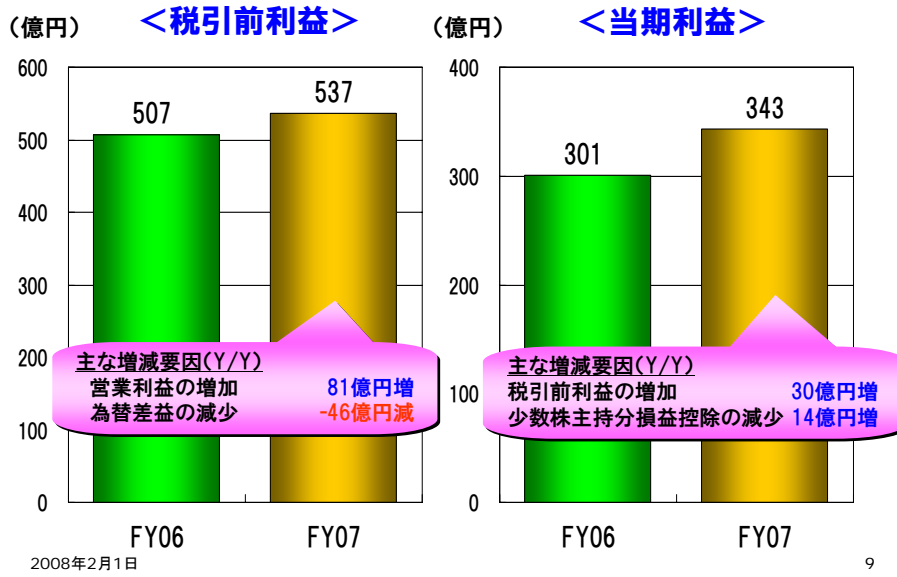
事業区別の増減(Y/Y)
精密小型モータ 72億円増
中型モータ 12億円増
機器装置 -33億円減
電子・光学部品 30億円増
その他 -8億円減

2008年2月1日

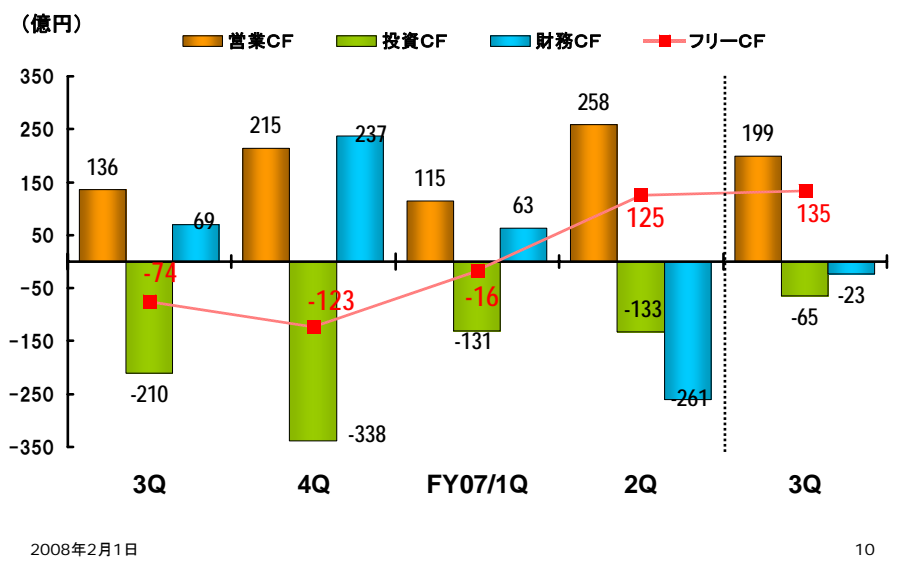
※営業利益の事業区別増減要因には全社共通費用項目は含まれておりません。

8

9ヶ月累計(4-12月期)比較



キャッシュフロー(四半期別)



事業区別の状況

精密小型モータ

- 1.HDDモータ
- 2.その他DCモータ
- 3.ファンモータ

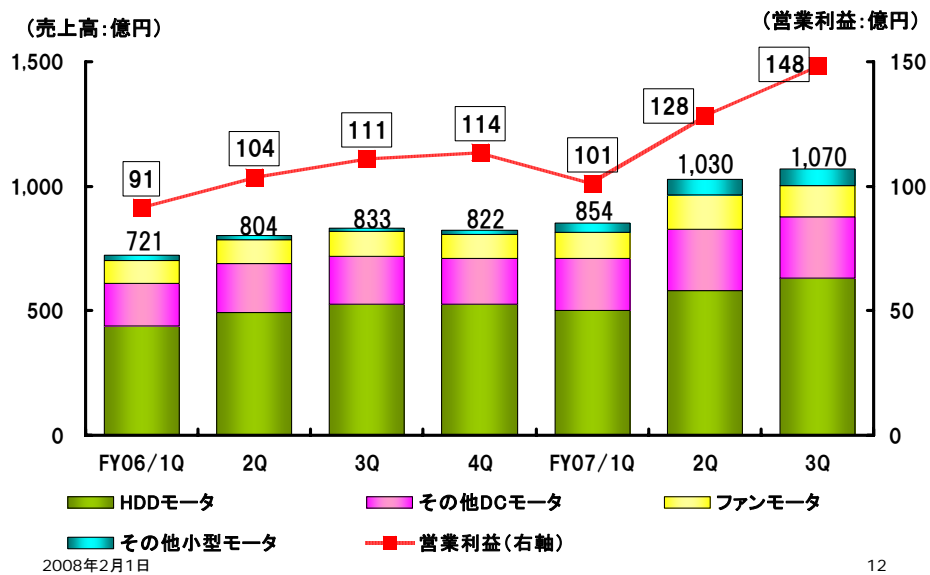
中型モータ

機器装置

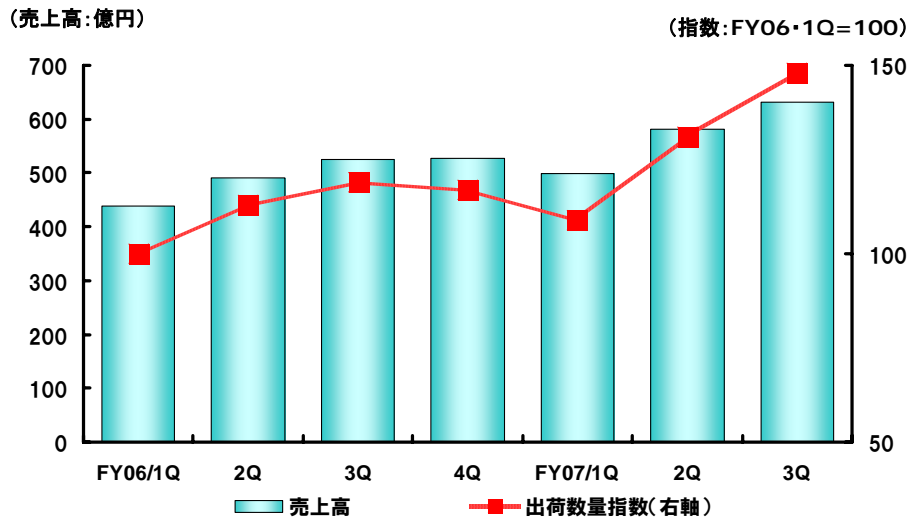
電子・光学部品

その他

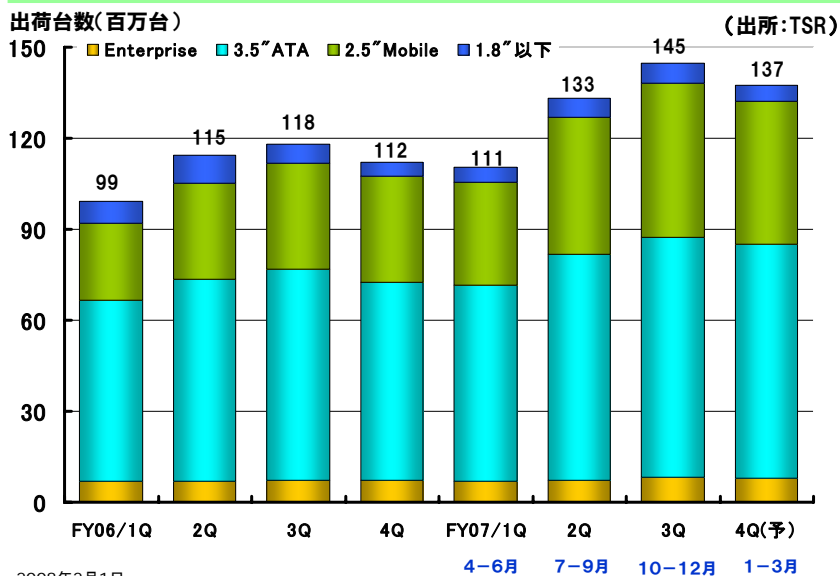
<精密小型モータ>



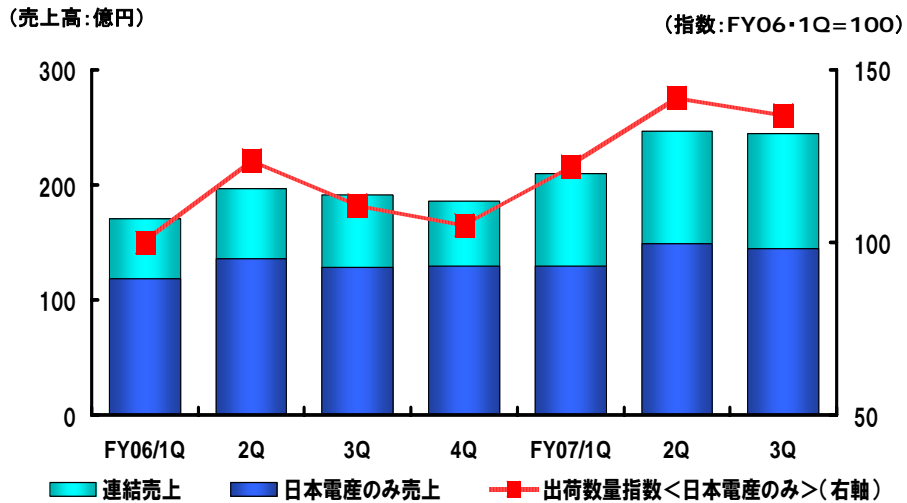
1.-① HDDモータの推移



1.-② HDD市場見通し



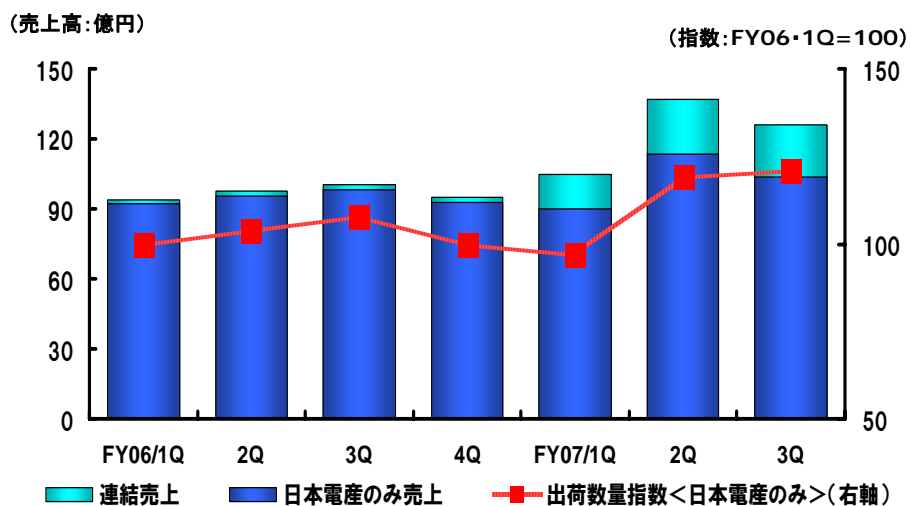
2. その他DCモータの推移



2008年2月1日

15

3. ファンモータの推移



2008年2月1日

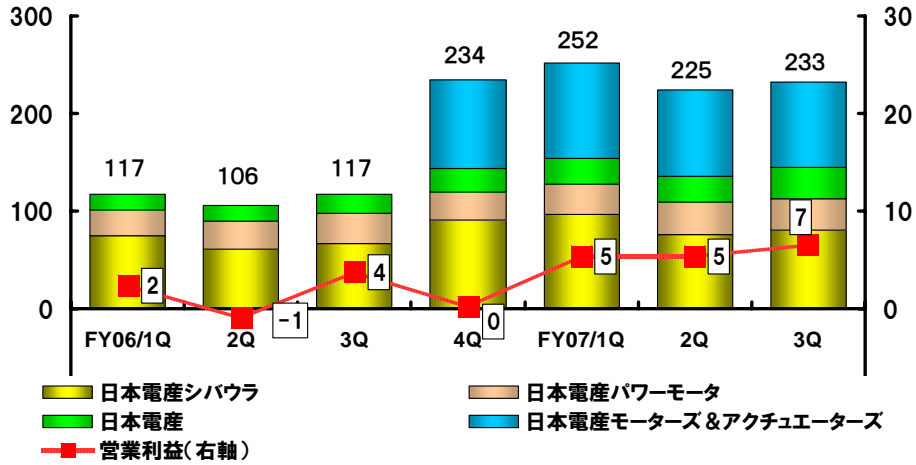
16

< 中型モータ >



(売上高: 億円)

(営業利益: 億円)



2008年2月1日

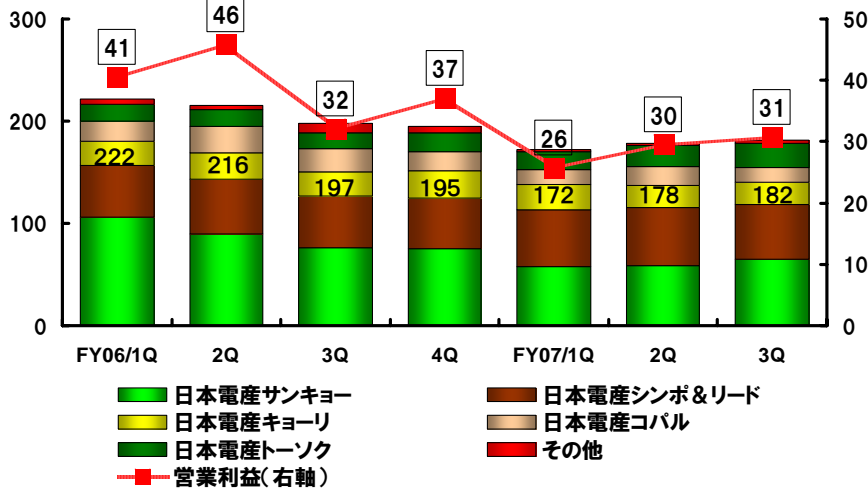
17

< 機器装置 >



(売上高: 億円)

(営業利益: 億円)



2008年2月1日

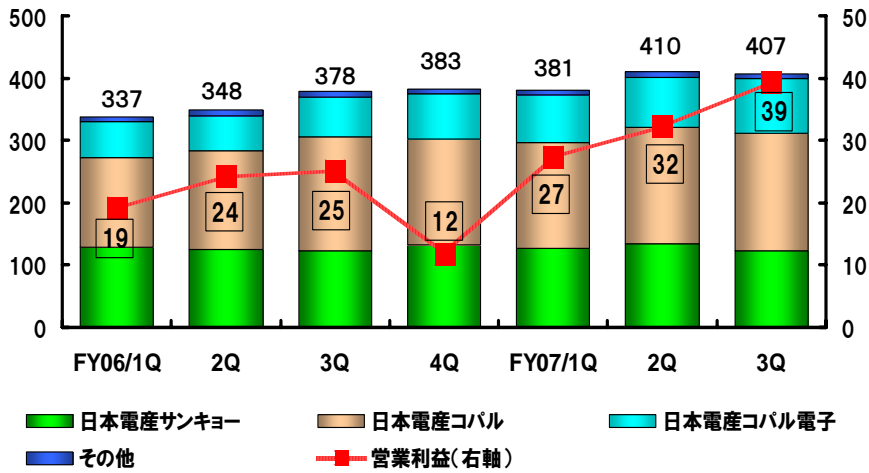
18

<電子・光学部品>



(売上高:億円)

(営業利益:億円)



2008年2月1日

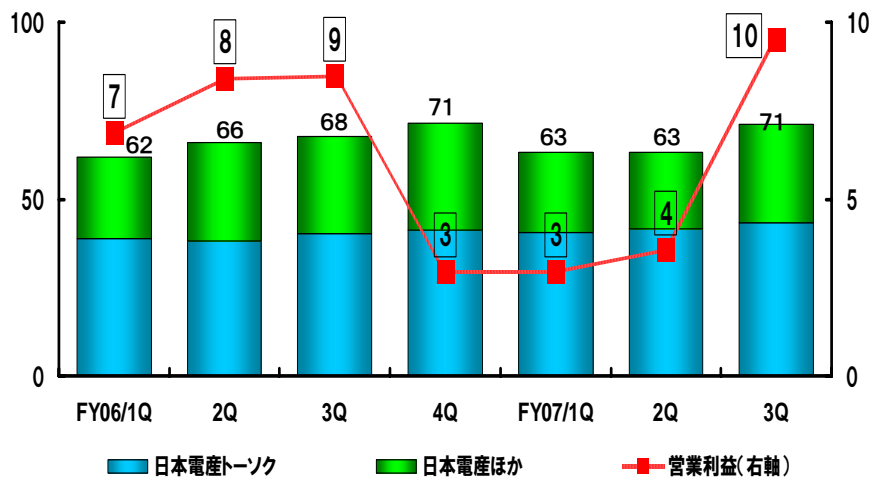
19

<その他>



(売上高:億円)

(営業利益:億円)



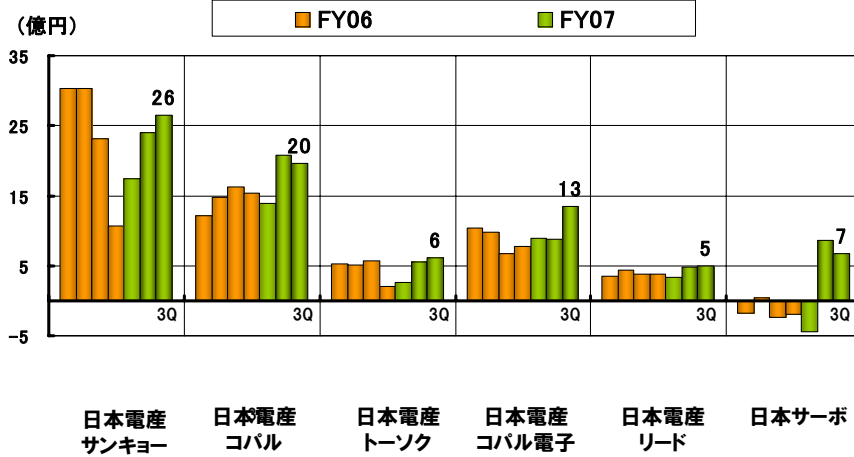
2008年2月1日

20

上場グループ企業の業績



<四半期別営業利益の推移>



2008年2月1日

*上記は国内会計基準に基づいて発表された業績数値です。

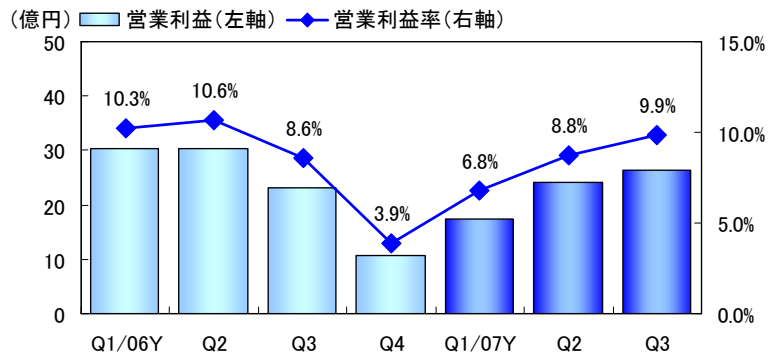
21

グループ企業・業績ハイライト

- 日本電産サンキョー(株)
- 日本電産コバル(株)
- 日本電産コバル電子(株)
- 日本サーボ(株)
- 日本電産トソク(株)
- 日本電産リード(株)

第3四半期決算ハイライト

- **電子部品関連事業:** ステッピングモータ販売数量 前年同期比22.8%増
2008年度⇒月産3000万台の生産体制
- **システム機器関連事業:** 産業用ロボット 直前四半期(Q2)比36.1%増収
2008年度⇒液晶パネル製造設備投資の再開

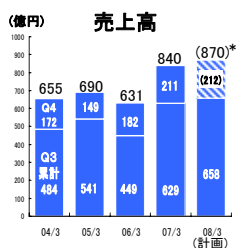


2008年2月1日

日本電産サンキョー株式会社

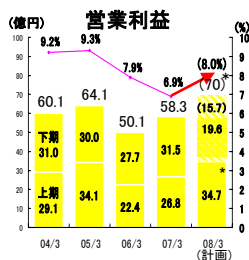
23

第3四半期決算ハイライト



1. 売上:

DSC・携帯電話市場の拡大でQ3期(07/10~12)は、過去最高の前年同期比並みの228億円。特に、光機部門がDSC一眼レフ関連製品の増加により過去最高(118億円)はじめ、電子・部品部門が増加。



2. 営業利益:

増収並びに品質改善(Fコスト削減)・海外工場の自動化/省力化の取組が奏功し、着実に利益回復。Q3期は前年同期比+21%増の19.6億円、Q3累計は+26.3%増の54.3億円と、ともに増益。

3. 通期見通し:

売上870億円、営業利益70億円と過去最高を狙う。

2008年2月1日

日本電産コパル株式会社

24

第3四半期決算ハイライト

- 売上高は**33.8%増**、営業利益は**16.5%増**
(前年同期比)
- モータ部門とスイッチ部門の売上高が
過去最高を更新
- 通期業績を上方修正

連結売上高 320億円 ⇒ 338億円 (過去最高)
連結営業利益 38億円 ⇒ 41億円

第3四半期決算ハイライト

■ 子会社を含む全事業所の黒字化達成

- ・日本電産の事業所制の導入等によって原価低減活発化
- ・高収益体質へ意識改革の進展加速

■ 海外大手顧客向け新製品の市場投入開始

- ・IT市場向け静翼付高性能ファン等生産スタート
- ・家電市場向け新型アイスメーカー生産スタート
- ・精密ステッピングモータの新機種投入拡大し主力製品化

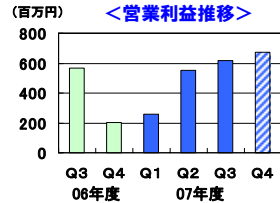
■ ベトナム新工場着工

- ・部品から組立まで「一貫生産体制」を目指し7月完成10月本格操業開始へ
- ・精密ステッピングモータの生産能力3倍増を実現しシェア急拡大を図る



第3四半期決算ハイライト

- **業績** 受注回復(自動車、半導体)、
原価改善活動で3事業
とも復活基調



- **今後の事業活動**
 1. 自動車部品 > 新製品準備(08年度後半に大型投資)
 2. 半導体装置 > 新製品好評で大受注期待
 3. 精密機器 > 画像検査装置、ボールねじ事業の拡大
- **その他** 財務体質を改善(積極投資への備え)

第3四半期決算ハイライト

- 第3四半期(4-12月期)業績は過去最高を更新。
**10-12月期の営業利益は5億円を突破し、営業
利益率は26%超**
- 検査治具、外観検査装置等の新規注力分野、
台湾・韓国の海外子会社業績が伸長
- 次世代基板(部品内蔵基板)向け新製品
『STAR REC M6』や4端子計測用治具など
第4四半期の受注引き合いは活発
- 新規事業(半導体ウェハ・車載部品関連の検査
装置開発、コントロールIC)育成による中期成長
戦略を推進

Nidec

All for dreams

日本電産株式会社

お問い合わせ先

日本電産株式会社 IR部

<TEL> 075-935-6140

<E-mail> ir@nidec.co.jp

<http://www.nidec.co.jp/>